

様式2 【生活様式などの無形のもの】

ふくしまの森林文化調査カード

県 HP公開 (  可 ・  否 )

区分	1. 森づくり 4. 森と暮らし	2. 森の恵み 5. 森の文化財	3. 森と技 6. 森の風景
分野 (ふりがな)	(分野) 流し木	(ふりがな) ながしぎ	
地域独特の呼び方	—	—	
タイトル	薪作り		
伝承地域	三島町 大石田		
由来	(いつ、どこで、誰によって起こり、どのようにして現在まで (いつまで) 伝えられてきたか) 木流しによる薪の流送は、文化4年(1807)の「五目組風俗帳」に喜多方市熱塩加納町地方の様子が詳細に記載されている。また、貞享2年(1685)の各地の風俗帳には「筏流し」が記載されていることから、江戸時代以前より流送は行われていたとみられる。		
内容	(内容と共に、行事・祭りの場合は実施の時期、郷土料理の場合レシピなども) 流し木が終わり、正月の休みが過ぎる20日頃に再び山に入る。ここでその年の秋の流し木の薪作りを行う。 ブナ、ナラの太木を切り倒し、1尺8寸程度の長さに切り、太いものは二つ割り、四つ割りにするが、さらに太いものはヤを作って割った。割る際には必ず外の皮を付けて割り、芯のみにすると流れないので注意した。		
文化財等の指定状況	—		
問い合わせ先	三島町教育委員会	電話0241-48-5599	

【継承活動を行っている方がいる場合】

個人	氏名 (ふりがな)			※顔写真がありましたら、コピーか電子ファイルをご恵与願います。(貼り付けずに、名前がわかるようにして同封ください。)
	性別・年齢 生年月日	男 ・ 女	歳 明治・大正・昭和・平成 年 月 日 生	
	住所・電話	〒 電話		
	職業			
団体	団体名 (ふりがな)			
	代表者氏名 (ふりがな)			
	団体の設立年月日	明治・大正・昭和・平成	年 月 日	
	問い合わせ先			電話

【フリーフォーマット】

キーワード

<薪づくり>



(三島町教育委員会)